

2025年度 ニチキッズおうしゅう保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月31日（土）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年1月23日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子ども一人一人の気持ちを受け止めて、寄り添っていく大切さを職員全員で話し合いながら、保育を進めることが出来た。子ども主体の保育を全職員が同じ方向性を持ち、より良い保育を目指していきたい。
子どもの発達援助	個々の発達援助について、今何を求めているのか、どのように対応すれば良いのかを職員会議や15分ミーティングでしっかり話し合い、その内容を全職員に周知し、より良い環境を整えて成長に繋がるように努めた。今後は、子どもたちの姿をしっかり観察し、遊びが広がるよう見直ししながら環境設定を行い、発達を促していきたい。
保護者に対する支援	送迎時に子どもの様子を伝えあい相互理解に努めた。また、必要に応じて保護者との話し合いの場を設け、保護者の悩みに向き合い寄り添い、関わりを深めることが出来た。今後も、子どもの成長している姿を伝えつつ、見通しを持ちながら子育てが出来るように援助していきたい。
保育を支える組織的基盤	朝礼・終礼、職員会議、15分ミーティングなど様々な場面で情報共有を行い、伝達漏れがないように徹底した。保育や行事の振り返りをしっかり行い、次年度に活かすことが出来るようにしていく。

総評
<p>「おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ」の保育理念のもと、子どもが主体となり、いきいき、わくわく過ごせるよう、今年度「おもいっきり感触遊び」をテーマにし様々な季節に合わせた感触遊びを十分に楽しめる内容を計画し実施した。保護者が参加する行事にも取り入れ、子どもと保護者と一緒に楽しむことも出来て良かった。次年度も引き続き感触遊びも行いながら、さらに食育も充実させ、「元気いっぱい、楽しい保育園・食育」とテーマにし、子どもたちの興味、関心の芽が膨らむよう、計画実行していきたい。</p> <p>保護者のご協力、ご理解のもと、また、職員の安心安全な保育をという意識をしっかりと持ちながら保育を行ったことで、大きな事故や怪我等なく過ごすことが出来た。今後も笑顔が広がり楽しい保育園を目指していきたい。</p>